

No.	報告受理日	一般名	患者 性別	年 代	原疾患	感染症名	投与年月	投与前検査 (年月)	投与後検査 (年月)	企業投与前 検査	企業投与後 検査	受血者個別 NAT	献血者個別NAT	備考
68	2007/10/31	人赤血球濃厚液-LR	男	80	消化器腫瘍	B型肝炎	07/06	HBsAg(-) (07/03)	HBsAg(+) (07/10)	-	HBV-DNA(+) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(-)	陽性(輸血 後)	保管検体1本に ついてHBV- DNA(+)	献血者陽転情報 当該 07/06 HBV関連検査陰性 保管検体HBV-DNA(+)(選及調査対 象) 次回 07/09 HBc抗体検査陽性(陽 転献血) 保管検体HBV-DNA(-) ウイルスの解析:患者献体と献血者 (HBV陽性保管検体)とPreS/S領 域を含むP領域の前半部の156bpの 塩基配列を比較したところ、両者の 塩基配列は全て一致した。献血者と 患者のHBVウイルスはGenotype Aで 塩基配列からSubtypeはadwと推定し た。
69	2007/11/5	人赤血球濃厚液(放射線照射)-LR	女	70	脳疾患	C型肝炎	07/06	HCV-Ab(-) HCVコア抗原 (-) (07/06)	HCV-Ab(-) (07/08) HCV-RNA(+) (07/09) HCV-Ab(+) (07/10)	HCV-RNA(-) (07/08)	HCV-RNA(+) HCV-Ab(+) (07/10)	陰性(輸血 前) 陽性(輸血 後)	保管検体4本全 部HCV-RNA(-)	
70	2007/11/8	人血小板濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液 人赤血球濃厚液-LR 新鮮凍結人血漿	女	30	腎・泌尿器系疾患	B型肝炎	07/04 07/04 07/04 07/04	HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-) (07/04)	HBsAg(+) HBsAb(+) HBcAb(-) IgM-HBcAb(+) (07/10)	HBV-DNA(-) (07/04)	HBV-DNA(+) (07/10)	陰性(輸血 前) 陽性(輸血 後)	保管検体10本 全部HBV- DNA(-)	
71	2007/11/8	人赤血球濃厚液-LR	男	50	循環器疾患、肝・胆・ 脾疾患	細菌感染	07/10	-	体温37℃→ 38℃ 輸血開始80分 後悪寒出現。 院内にて患者 血培養、投与 中止の当該製 剤を用いた血 液培養を实 施、結果はい ずれも陰性。	非溶血性副作用関連検査:調査 なし 投与中止の当該製剤(1本)で細 菌培養試験を実施。試験結果: 陰性				
72	2007/11/13	人赤血球濃厚液(放射線照射)-LR 新鮮凍結人血漿-LR 人血小板濃厚液(放射線照射)	男	50	循環器疾患	B型肝炎	07/08 07/08 07/08	HBsAg(-) (07/07)	HBsAg(+) HBsAb(-) (07/10)	HBcAb(-) (07/08)	HBV-DNA(-) (07/08) HBV-DNA(+) HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-) HBcAb(+) (07/10)	陽性(輸血 後)	保管検体14本 全部HBV- DNA(-)	